

外国語

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
外国語	英語コミュニケーションⅡ	2	2年次・F1群	選択
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
All Abroad! English Communication Ⅱ（東京書籍）		All Abroad! ワークブック		・工業系列・商業系列 ・スポーツ科学系列

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」の言語活動及びこれらを結び付けた総合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技能	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについての知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考え方の概要や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

2 学習計画と観点別評価項目

	学期	学習内容（単元・項目）		月	学習のねらい	評価の観点
学 習 の 年 間 計 画	1 学 期	Lesson1	A Colorful Island	4	イタリアのブラーノ島への旅行を報告する SNS を通して、その島の特色について学習する。 関係代名詞 what を用いた文の形・意味を理解する。	1 2 3
			Let's Listen 1	5	ホテルにチェックインする場面における対話を聞き、対話の概要やよく使われる表現を理解し、質問に答える。	1 2 3
			Communication 1		病院で診察を受ける場面においてよく使われる表現を用いて、英語で対話する。	1 2 3
		Lesson2	With the Beatles	6	曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。 比較表現〈more〉〈the most〉を用いた文の形・意味を理解する。	1 2 3
	2 学 期		Word Box 1	7	感覚や感情を表す単語や表現を学習する。	1 2 3
		Lesson3	Wild Men	9	ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学習する。 it を用いた文〈It is ... (for —) to ~〉〈It is ... that ~〉の形・意味を理解する。	1 2 3
			文法のまとめ 1	10	「関係代名詞」「比較表現」「it の用法」を用いた文の形・意味・用法を理解する。	1 2 3
		Lesson4	Little Hero	11	ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学習する。	1 2 3
			Let's Listen 2	12	間接疑問文の形・意味を理解する。 日本にある世界自然遺産についての話を聞き、概要を理解する。	1 2 3

令和6年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

	3 学 期	Lesson5	Extra Target 1 Word Box 2 Special Makeup in Kabuki Word Box 3 文法のまとめ 2	1 2 3	現在完了進行形〈have＋been＋動詞の-ing 形〉を用いた文の形・意味を理解する。 平日の生活でよく使われる語句や表現を学習する。 日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学習する。 to 不定詞を含む表現を用いた文の形・意味・用法を理解する。 身体各部分や衣服・アクセサリなどを表す語句を学習する。 「間接疑問文」「to 不定詞を含む表現」「動詞の形と『時』の関係」を用いた文の形・意味・用法を理解する。	1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3
学 習 評 価	観点	1. 知識・技能		2. 思考・判断・表現		3. 主体的に学習に取り組む態度
	規 準	○学習内容を理解し、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるか。 ○学習した文法事項を用いて、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けているか。		○必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用できているか。 ○情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができるか。		○必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しようとしているか。 ○情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしているか。
	手 段	・定期考査、小テスト ・提出課題		・定期考査、小テスト ・各課の Activity テスト		・授業中の取組状況 ・各課の Activity テスト
	単元末や学期末及び年次末における評価の総括方法		単元末、学期末ごとに評価を総括し、年次末に単元末と、学期末の総括を行い評価する。			
学習上の留意点		・毎時間、積極的に学習に取り組むこと。 ・提出物はじっくりと取り組み、丁寧に仕上げて期日厳守で提出すること。 ・定期考査では、しっかりと復習をして臨むこと。				